

発刊にあたって



根室市の漁業は、北方海域の豊かな水産資源を背景に、北洋漁業の開拓とともに発展を続けてまいりましたが、相次ぐ国際的な漁業規制の強化によって、沖合漁業の縮小を余儀なくされ、漁業を取り巻く環境は大変厳しい状況にあります。

近年では、ロシアの資源管理強化が進み、対ロ漁業の先行きは不透明な状況が続いておりますが、水産物取扱量の多くをロシア水域に依存している本市にとりまして、対ロ漁業は、欠くことのできない大変重要なものであり、市といたしましては、国の積極的な支援と関与を引き続き、強く求めているところであります。

一方、多くの漁業者が従事しております沿岸漁業につきましては、ウニ等の種苗放流のほか、コンブ資源の増大に向けた漁場造成の実施、さらにはハナサキガニやヤナギダコの種苗生産技術の確立に向けた研究など、各種施策を展開しておりますが、今後も本年、新たに策定いたしました「根室市沿岸漁業振興計画」を指針に、沿岸漁業の経営安定と資源管理の推進により、持続可能な漁業を目指し取り組んでまいります。

また、水産物の消費・流通動向は大きな変化を見せており、こうした変化に対応した根室産水産物の普及拡大が求められております。平成26年に設立いたしました「ねむろ水産物普及推進協議会（愛称：まるごと根室）」の活動を通して、本市が誇る新鮮で良質な根室産水産物について、その魅力を最大限に活かしたPR活動をオール根室体制で展開してまいり所存であります。

この度、本市水産業の現状を紹介する「水産ねむろ」を発刊いたしました。本市の水産の姿をご理解いただき、今後ともお力添えをいただければ幸いです。

平成27年3月